

Meiji Gakuin Alumni Association News

明治学院同窓会 News | 2019 MAY

DO FOR OTHERS 第22号より抜粋



明治学院同窓会
Meiji Gakuin Alumni Association

dosokai information

同窓会

インフォメーション

▶ 同窓会とは？

明治学院同窓会は明治学院の各学校すべての卒業生の組織です。
ひとりでも参加しやすい同窓会をモットーにしています！



▶ 明治学院同窓会はこちら
<http://meigaku-dosokai.jp/>



賀川豊彦の在学当時の寄宿舎

自身も、「明治学院では宗教改革家気取りで、小さなマルティン・ルターのような気分で正義感を働かせ、周囲にかなり厳しい言葉を投げかけたことも少なくなく「あった」と語っています。しかし、数は多くなかったものの、賀川を受け入れ、評価した友人もいます。なかでも親しかったのは、中山昌樹です。中山は後にダンテ

「私が一番好きな学校は、明治学院です」。そう語る理由の一つは、文句なしに素晴らしい図書館だと思えます。死後、夫人から1300冊ほどの蔵書を明治学院に寄付したいと申し出があり、図書館に寄贈されています。また図書館とも関係しますが、リベラル・アーツも影響を与えました。明治創成期から今日に至るまで、明治学院はリベラルなミッションスクールです。賀川の肌にも合い、牧師としてもそうした気持ちを持ち続けました。

明治学院のモットーは「Do for Others」であり、今日では共通理解になっていっていると思います。数多くの社会貢献活動を行った本学の創設者へボンの志ですが、賀川にも受け継がれさらにはボランティアアセンターへもつながっていると

【編集後記】
賀川豊彦を知らない同窓生も多いと思いますが、ノーベル平和賞および文学賞の候補にもなった、注目すべき思想と行動の人です。今度明治学院を訪れた際には、賀川が評価した図書館（現記念館）、また賀川豊彦記念松沢資料館（東京都世田谷区）にもぜひ足を運んでみてください。

おり、彼の知的好奇心を満足させたのではないのでしょうか。「あの素晴らしい図書館がなかったら、明治学院を捨てたかもしれない」と、生涯図書館に感謝していました。一方、1年次は学院生活に失望し、「淋しい一年であった」と書き残しています。盗みを働くような不良や政治的に右翼の学生がいたこと、さらに期待外れだったのは、彼に

とってつまらない授業が少なくなかったことです。結果、授業に出席しないなど、決して真面目な学生ではなかったですね。幸いにも2年目は「生涯において最も充実した1年間だった」とのちに記しています。彼は一目も二目も注目されていた一方で、「超然さん」とあだ名がつくほど、野心家で、傲慢で、英雄気取りでした。

卒業後の活動に 明治学院が与えた影響

「私が一番好きな学校は、明治学院です」。そう語る理由の一つは、文句なしに素晴らしい図書館だと思えます。死後、夫人から1300冊ほどの蔵書を明治学院に寄付したいと申し出があり、図書館に寄贈されています。また図書館とも関係しますが、リベラル・アーツも影響を与えました。明治創成期から今日に至るまで、明治学院はリベラルなミッションスクールです。賀川の肌にも合い、牧師としてもそうした気持ちを持ち続けました。

「Do for Others」は今後も明治学院で生き続けていくと思いますが、残念ながら賀川は明治学院のなかでほとんど意識されていません。今回、同窓会で取り上げていただきましたが、ぜひこれが一つの波紋になっていけばと期待しています。

賀川がそう語る理由の一つは、知的早熟で猛烈な読書家だった彼を喜ばせた、充実した図書館。わずか2年の在籍ながら、キリスト教伝道や労働運動を通して、明治学院の教育理念「Do for Others」を生涯にわたり体現した。

PICK UP 同窓生

在籍者・卒業生の各界での活躍を紹介するコーナー。

「私が一番好きな学校は、明治学院です」

——賀川豊彦の言葉



明治学院同窓会では、2017年から3年間に亘り、「賀川豊彦」の功績を検証しています。その一環として、今回の本コーナーでは、賀川豊彦研究の第一人者である、明治学院大学名誉教授・賀川豊彦松沢資料館前館長の加山久夫名誉教授に、明治学院を通しての人となりについていただきました。

明治学院への 進学のかきつけ

彼の生涯に決定的な影響を及ぼしたのは、アメリカの南長老派の宣教師であるローガン、マイヤースとの出会いを通じたキリスト教入信です。両親亡き後を過ごした徳島で英語を学べる場として教会を訪れるようになりましたが、愛情に飢え乾いていた賀川少年は、両宣教師夫妻から温かい愛情を注がれます。そのなかで、宣教師たちが異国の日本で、賀川だけでなく他の貧しい人の世話をする生き方に大変感動し、その愛の源にあるキリスト教に出会い、16歳の時

にマイヤース宣教師から洗礼を受けます。やがて、自分も伝える側になりたいと思うようになり、中学卒業後を考えた際、彼はキリスト教の伝道者になる、という大きな決断をします。しかし、進学先がよりよって牧師になる学校と聞いた叔父は激怒し、彼への財政支援を一切打ち切りますが、マイヤース宣教師が支援をしてくれることになり、進学の道が開けました。マイヤース宣教師は長老派であり、明治学院の背景にオランダ改革派とアメリカ長老教会があったことが、本学進学のかきつけになりました。

明治学院時代の賀川豊彦

本の虫、と言われる、図書館の本をすべて読んだという伝説、逸話があるほど、賀川は猛烈な勢いで図書館に通っていたようです。当時の明治学院の図書館には、15000〜20000冊ほど蔵書があり、その内容はアメリカの大学と同レベルでした。多くは洋書でしたが、徳島時代に宣教師から英語を学んでいた彼は、英語の本を自由に読みこなせるようになって

支部紹介

毎号、全国・海外にある支部を順次ご紹介しています。

▶ 明治学院同窓会支部はこちら http://meigaku-dosokai.jp/?page_id=5



11月16日(土)
「ホームカミング2019」のお知らせ



2016年のホームカミング

明治学院 ホームカミング2019

開催日：2019年11月16日(土)

- 14:00～
記念礼拝
- 14:30
懇親会受付開始
- 15:00～
ホームカミング懇親会
会場：パレットゾーン2階
参加費：5,000円

全国同窓生物産展への 出店者募集

前回のホームカミングで大変盛況でした「全国同窓生物産展」の出店者を募集しております。

詳しくは同窓会事務局
(TEL 03-5421-5190)までお問い合わせください。



2016年の全国同窓生物産展

今年は3年に一度の
ホームカミングの年です。

3年に一度開催される「ホームカミング」が11月16日「土」に開催されます。記念礼拝のあと、パレットゾーンでの懇親会ではミニコンサートなどでもお楽しみください。2013年のホームカミングから開催された、「全国同窓生物産展」コーナーが今回も設けられます。その他イベントも盛り沢山。クラブ、ゼミ、同期会などのご友人も誘っていただき是非白金にお集りください。

01 | 青森県支部



タムラファームシードル
自社農園で採れた完熟リンゴを使用。
世界の品評会で三ツ星評価の逸品。

ナ

どワは、ケンアグだ！
え、なぜ！怒ってる!!

突然。津軽人の一言に南部人は一生悩む？^{ケンアグ} 険悪では決して無く、実は「あなたとは友人です。」という親愛の意。気候も祭りも生活のリズムまで異なる津軽衆と南部衆の二大文化圏が青森県支部。会員には一年一度校歌を！モットーに今年是小暮学院長の「地の塩に生きる」(チャペルアワーの言)を案内状に引用。明学魂「Do for Others」に燃えた若者(?) 20数名が、青森市に集結。懇親会はタムラファーム(夫婦とも明学卒)のリング



工藤祐直
青森県支部長
南部町町長
(1979年法律学科卒業)

シードルで乾杯。欠席者皆の近況コメントの報告に、健勝を祈りつつ締めは恒例の川柳作家(菅井真美)の一句「古き時代と明日からの未来」私達の歩みはどこへ向かう?と問われ、「ああ行け!起てよ畏るるなかれ」と勇氣と励ましを頂き西(津軽)へ東(南部)へと其々の喧噪に戻ります。戸耒あらば耒を窮めむ壤あらば壤にも活きむ戸と。

02 | 福岡県支部



福

岡は、豚骨ラーメンや屋台など、B級グルメだけでなく、新鮮な魚貝類にも恵まれたところです。支部活動は、年一回の支部総会とクリスマス会を12月に持っています。

学院150周年の年には、事務局長が同窓生であり、他にもOB・OGが働いている(特活) ACE(本部東京)とコラボし、児童労働についての映画上映と講演会を持ちました。一般参加者も含め80名の参加を得ました。他にも、会員による講話を聴くなど、学びの時を持つこともしています。



岩城嗣郎
福岡県支部長
(1964年英文学科卒業)

支部メンバーには、ボランティア活動や仕事など、社会の弱者に関わっている方がおられ、Do for Othersの精神が生かされていることを思われます。同窓会活動を通じ、メンバーのつながりが生かされれば、有意義な活動になると考えます。



明治学院 中学/東村山高等学校 キャンパスツアー

皆様、明治学院には白金、東村山、戸塚の3つのキャンパスがあることはご存知だと思います。その3つのキャンパスを同窓会誌で順にご紹介する企画を立てました。最初に東村山キャンパスをご紹介します。

1963年、武藤富男第7代学院長を初代校長（兼務）に迎え「明治学院東村山高等学校」（男子校）を設立。1966年、東村山での中学校第1回入学式。設立当初は旧通信兵学校の諸施設が複数あり、最後の施設は1990年代初めまで使用していた。また開校時からあった寮は1981年で閉鎖された。その後一部施設の改築等を経て1998年管理棟・新校舎が完成した。現在中学生約450名、高校生約750名合計約1,200名（共学）の生徒が通学している。このツアーには3名の高校生徒会役員の皆さんに協力していただいた。

正門からの校舎全景



新高校棟 1階は食堂



今の体育館は3代目?!



旧体育館（上創立当時・下2代目）



チャペルは後からできたんですね！



現在のチャペル

チャペルがなかった頃の礼拝風景（64年頃）

どれどれ



道場も生まれ変わりました



ようこそ、東村山へ！
新しくなった校門です



登校風景（85年頃）



旧校歌の碑



昔と変わらぬライシャワー館



その他の写真は同窓会ホームページにあります。QRコードか下記URLにてご覧ください。
<http://meigaku-dosokai.jp/?p=6315>

同行してくれた生徒会役員の皆さん



株式会社明治学院サービスは、
学校法人明治学院の100%出資会社です。
学校の周辺業務を事業化し効率的効果的な
各種サービスの提供を行い、
その収益を教育事業に還元することを
目的としています。

【主な業務内容】

◆人材派遣ビジネス

明治学院（明治学院大学、高等学校、中学校等）及び教育機関や他学校を中心に学校事務に特化した人材派遣を行っています。学校関連企業として相応しい質の高いサービスの提供に努めています。

◆明治学院白金チャペルでの結婚式

当事者のいずれかが、同窓生、現・元教職員、法人役員またはそれらの近親者の方であればお申し込みいただけます。本学はプロテスタントのキリスト教信仰を建学の精神としており、礼拝に準じる儀式としての挙式を行います。

◆学生総合保険・海外旅行傷害保険・火災保険・自動車保険（バイクを含む）・医療保険などの代理店業務を行っています。

◆白金校舎パレットゾーンの食堂・横浜校舎のインターナショナルカフェの運営管理をしています。

◆新入生、在校生に対するお部屋探し・住替えのご相談受付、明治学院大学女子寮「セブンレンス館」の運営管理をしています。

◆大学ロゴグッズ、バッハアカデミーのCD、自動販売機での飲料の販売をしています。



株式会社 明治学院サービス

〒108-0071 東京都港区白金台1-2-37

Tel 03-5421-1555 Fax 03-5421-1556

URL: <http://meijigakuin-s.co.jp/>

【お問合せ先】

明治学院同窓会事務局 〒108-8636 東京都港区白金台 1-2-37 TEL 03-5421-5190 (FAX 03-3441-0970) (事務取扱い時間 9:00～16:00)
<http://meigaku-dosokai.jp>